

過去の公演

- 2011.10.19 **33** チェンバロの楽しみ～曾根麻矢子
2011.11.18 **34** ヴァイオリン x マリンバ～石亀協子&SINSKE
2011.12.20 **35** クリスマス・コンサート～バッハからビートルズまで
2012.01.31 **36** 中世を駆けめぐる放浪楽師～ジョングルール・ボン・ミュージシャン
2012.02.23 **37** 合唱の魅力 vol.3～東京オペラシンガーズ
2012.03.26 **38** ハープの夕べ plays by 平野花子
2012.04.13 **39** チェロの夕べ plays by マルモ・ササキ
2012.05.09 **40** ライブツィヒ弦楽四重奏団～現代最高峰のドイツのカルテット登場！
2012.06.22 **41** チャイコフスキーの夕べ～偉大な芸術家の思い出に
2012.10.10 **42** 姜 建華（ジャン・ジェンホワ）が奏でる、二胡の調べ
2012.11.09 **43** ブラームス&ドヴォルザークの秋～漆原啓子とヤコブ・ロイシュナーを迎えて
2012.12.14 **44** 聖なる夜～カウンターテナー・藤木大地と仲間たち

主催

株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ)
<http://www.iiij.ad.jp/>



インターネット黎明期の1992年、日本でインターネットを普及させるという構想を持った技術者が集まり、IIJは設立されました。誰もが安心して使える社会基盤としてインターネットが発展するよう、IIJは卓越した技術力で、現在も技術開発を先導しています。

協賛

株式会社三井住友銀行 本店営業部・東京営業部
<http://www.smbc.co.jp/>



制作協力

東京・春・音楽祭実行委員会
<http://www.tokyo-harusai.com/>



45 TWILIGHT CONCERT

シュテファン・フッソング (アコーディオン) & 廻 由美子 (ピアノ)

入場無料

2013年1月16日 (水)

開演18:30 (開場18:00) 終演19:30

三井住友銀行本店ビルディング 1階メインエントランスホール
千代田区丸の内1-1-2



連絡先

三井住友銀行 本店営業部・東京営業部
山本・古川 03-4333-9130

演奏

世界的なアコーディオン奏者のフッソングが、
レコーディングもともに行っている廻由美子を共演者に迎え、
バッハの深淵な世界から、ピアソラまでお届けします。

曲目

ピアソラ：タンゲディアⅢ

クルターグ=J.S. バッハ：『7つのバッハ・コラール』より
「神のひとり子なる主キリスト」
「古き年は過ぎ去り」
「これぞ聖なる十戒」

原田敬子：F. フラグメンツ〜ピアノとアコーディオンのための (2012)

クルターグ=J.S. バッハ：『7つのバッハ・コラール』より
「いざ来たれ、異教徒の救い主よ」
「深き苦しみの淵より、われ汝を呼ぶ」
「人みな、死すべきもの」

TWILIGHT CONCERT について

コンサートホールから 大手町オフィス街へ「音楽のおくりもの」

大手町の三井住友銀行ロビーで、2008年より毎月1回「ゆうべの音楽」をテーマにしたコンサートをお届けしています。仕事のあと、あわただしかった一日のおわりに、心地よい音楽で心の充電をしませんか。CD やテレビでは味わえない、生の演奏の素晴らしさを感じてください。

シュテファン・フッソング (アコーディオン)

ドイツのケラーバッハ生まれ。ドイツ学術交流会、DAAD、バーデン・ヴュルテンベルク州芸術基金からの奨学金を得る。1987年ガウデアムス現代音楽国際コンクールで初のアコーディオン奏者として優勝。1999年ドイツ音楽協会クラシック部門で最優秀演奏家に選ばれる。同年、DENONよりジョン・ケイジ作曲のCDをリリースし、ベスト・レコード賞に選ばれる。今まで80以上の作品が彼に捧げられ、DENONレーベル他各社より26枚のCDをリリースし、うちいくつかのCDは賞を獲得している。1990年東京、ならびに1996年ニューヨークでのデビューをきっかけにアメリカ、欧州、インド、アジア各国にて幅広く演奏活動を繰り広げている。スイス・ロマンダ管弦楽団、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団をはじめとする数々のオーケストラやアンサンブルと共演。ソフィア・グバイドゥーナ、細川俊夫、クラウス・フーバーなど多くの作曲家と緊密な関係を保ちながら、1990年からはヴュルツブルク音楽院の教授としてアコーディオンと室内楽を指導。

廻由美子 (ピアノ)

桐朋学園大学ピアノ科を卒業後渡米、インディアナ大学音楽学部でジョルジュ・シェベックに学び最高位を得て卒業。これまでにバロック、古典派、ロマン派、近現代に至る10数枚に及ぶCDをリリース。作品自体の持つ美しさとダイナミズムを鋭く感知し、その色彩豊かなタッチによって表現された演奏は圧倒的な輝きと存在感を放っており、その数多くが「レコード芸術誌・特選盤」「CDジャーナル誌・年間ベストCD」「音楽の友・推薦盤」に選ばれるなど、いずれも各方面より絶賛されている。ソロはもとより、他ジャンルとのセッションや現代曲の初演など、活発な活動を展開しており、ソリストとしても名古屋フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、オール・ジャパン・シンフォニー、東京フィルハーモニー交響楽団などに招かれて共演。全音より出版されたガーシュウィン全3冊の校訂、演奏解説やエッセイなど執筆活動も盛ん。2007年より年2回「テッセラ音楽祭・新しい耳」を主催、企画運営。現在、桐朋学園大学音楽学部教授。